| 学校番号 | ３１０ |
|---|---|

# 令和８年度　芸術科

| 教科 | 芸術科 | 科目 | 書道Ⅰ | 単位数 | ２単位 | 年次 | １年次 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 使用教科書 | 「書道Ⅰ」（東京書籍） | | | | | | |
| 副教材等 | | | | | | | |

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

書道の幅広い活動を通して、書に関する見方・考え方を働かせ、生活や社会の中の文字や書、書の伝統と文化と幅広く関わる資質・能力を次のとおり育成することをめざします。
・「漢字仮名交じりの書」の学習では、身近にある題材や自身の考えや思いを表す語句を選び、線質や全体構成を工夫し、名筆を生かすことで意図に基づいた表現をします。
・「漢字の書」の学習では、さまざまな書風にふれることによって鑑賞と表現の能力を高め、それらを創作に生かしていきます。
・「仮名の書」の学習では、古典に基づく表現技法を習得するとともに、主体的に創作に生かし、それらが日本の伝統に立脚していることを理解します。
・鑑賞の学習では、日常生活における書への関心を高めるとともに、書の伝統と文化についての理解を深めます。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
書の表現の方法や形式、多様性などについて幅広く理解するとともに、書写能力の向上を図り、書の伝統に基づき、効果的に表現するための基礎的な技能を身に付けるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】
書のよさや美しさを感受し、意図に基づいて構想し表現を工夫したり、作品や書の伝統と文化の意味や価値を考え、書の美を味わい捉えたりすることができるようにする。

【学びに向かう力、人間性等】
主体的に書の幅広い活動に取り組み、生涯にわたり書を愛好する心情を育むとともに、感性を高め、書の伝統と文化に親しみ、書を通して心豊かな生活や社会を創造していく態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

| 観点 | a:知識・技能 | b:思考・判断・表現 | c:主体的に学習に取り組む態度 |
|---|---|---|---|

| | | | |
|---|---|---|---|
| 観点の趣旨 | ・書の表現の方法や形式、書表現の多様性について幅広く理解している。<br>・書写能力を向上させるとともに、書の伝統に基づき、作品を効果的に表現するための基礎的な技能を身に付け、表している。 | ・書のよさや美しさを感受し、意図に基づいて構想し表現を工夫したり、作品や書の伝統と文化の意味や価値を考え、書の美を味わい捉えたりしている。 | ・主体的に書の表現及び鑑賞の幅広い活動に取り組もうとしている。 |
| 上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。 | | | |

4　学習の活動

| 学期 | 単元名 | 学習内容 | 単元(題材)の評価規準 | 評価方法 | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | 知(a) | 思(b) | 主(c) |
| 一学期 | 書写から書道へ | **書写で学んできたこと**<br><br>**用具・用材**<br>**姿勢・執筆法** | a: 用具･用材の特徴と表現効果との関わりについて理解している。(知)<br>a:目的や用途に即した効果的な表現、線質による表現を身に付けている。(技)<br>b: 中学校書写で学んだ字形、文字の大きさ、全体の構成、目的や用途に即した効果的な表現形式、意図に基づいた表現について構想し工夫している。<br>c: 幅広い表現の学習活動に主体的に取り組もうとしている。 | 観察<br>ワークシート | 作品<br>ワークシート | 観察<br>ワークシート |
| | 漢字の書 | **漢字の書の成立と変遷**<br>**古典に基づく学習** | a: 日本及び中国等の文字と書の伝統と文化、漢字の書体の変遷、書の伝統的な鑑賞の方法や形態について理解している。(鑑･知)<br>b: 漢字の書の古典の価値とその根拠について考え、書のよさや美しさを味わって捉えている。(鑑)<br>c: 書のよさや美しさを感受し、作品や書の意味や価値について考えながら、幅広い鑑賞の学習に取り組もうとしている。 (鑑) | ワークシート | ワークシート | 観察<br>ワークシート |

| | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | | **楷書**<br>**「九成宮醴泉銘」**<br>**「孔子廟堂碑」**<br>**「牛橛造像記」** | a:楷書の古典の書体や書風と用筆・運筆との関わりについて理解している。（知）<br>a: 線質、字形、構成等の要素と表現効果や風趣との関わり、日本及び中国等の文字と書の伝統と文化について理解している。(鑑・知)<br>a: 楷書の古典に基づく基本的な用筆・運筆の技能、古典の線質、字形や構成を生かした表現を身に付けている。（技）<br>b: 楷書の古典の書体や書風に即した用筆・運筆、字形、全体の構成について構想し、工夫している。<br>b: 楷書の古典の価値とその根拠について考え、書のよさや美しさを味わって捉えている。（鑑）<br>c: 自身の表現の意図に基づく表現、楷書の表現の特質に基づく表現をする幅広い表現の学習活動に主体的に取り組もうとしている。<br>c: 楷書のよさや美しさを感受し、作品や書の意味や価値について考えながら、幅広い鑑賞の学習に取り組もうとしている。（鑑） | 作品<br>ワークシート | 作品<br>ワークシート | 観察<br>ワークシート |
| | | **創作**<br>**「うちわ作品の制作」** | a:楷書の古典の書体や書風と用筆・運筆との関わりについて理解している。（知）<br>a: 線質、字形、構成等の要素と表現効果や風趣との関わり、日本及び中国等の文字と書の伝統と文化について理解している。(鑑・知)<br>a: 楷書の古典に基づく基本的な用筆・運筆の技能、古典の線質、字形や構成を生かした表現を身に付けている。（技）<br>b: 楷書の古典の書体や書風に即した用筆・運筆、字形、全体の構 | 作品<br>ワークシート | 作品<br>ワークシート | 観察<br>ワークシート |

| | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | 成について構想し、工夫している。<br>b: 楷書の古典の価値とその根拠について考え、書のよさや美しさを味わって捉えている。（鑑）<br>c: 自身の表現の意図に基づく表現、楷書の表現の特質に基づく表現をする幅広い表現の学習活動に主体的に取り組もうとしている。<br>c: 楷書のよさや美しさを感受し、作品や書の意味や価値について考えながら、幅広い鑑賞の学習に取り組もうとしている。（鑑） | | | |
| 二学期 | 漢字の書 | **コンクールへ出品** | a: 古典に基づく基本的な用筆・運筆の技能、古典の線質、字形や構成を生かした表現を身に付けている。（技）<br>b: 古典の書体や書風に即した用筆・運筆、字形、全体の構成について構想し、工夫している。<br>b: 古典の価値とその根拠について考え、書のよさや美しさを味わって捉えている。（鑑）<br>c: 自身の表現の意図に基づく表現、古典の表現の特質に基づく表現をする学習活動に主体的に取り組もうとしている。<br>c: 古典のよさや美しさを感受し、作品や書の意味や価値について考えながら、鑑賞の学習に取り組もうとしている。（鑑） | 作品 | 作品<br>ワークシート | 観察<br>ワークシート |
| | 漢字の書 | **行書**<br><br>**「蘭亭序」** | a: 行書の古典の書体や書風と用筆･運筆との関わりについて理解している。（知）<br>a: 線質、字形、構成等の要素と表現効果や風趣との関わり、日本及び中国等の文字と書の伝統と文化について理解している。(鑑･知)<br>a: 行書の古典に基づく基本的な用筆・運筆の技能、古典の線質、字形や構成を生かした表現を身 | 作品 | 作品<br>ワークシート | 観察<br>ワークシート |

| | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | に付けている。（技）<br>b：行書の古典の書風に即した用筆・運筆、字形、全体の構成、意図に基づいた表現について構想し工夫している。<br>b：行書の古典の価値とその根拠について考え、書のよさや美しさを味わって捉えている。（鑑）<br>c：自身の表現の意図に基づく表現、行書の表現の特質に基づく表現をする幅広い表現の学習活動に主体的に取り組もうとしている。<br>c：行書のよさや美しさを感受し、作品や書の意味や価値について考えながら、幅広い鑑賞の学習に取り組もうとしている。（鑑） | | | |
| | 漢字仮名交じりの書 | **漢字仮名交じりの書の変遷** | a：日本の文字と書の伝統と文化、仮名の成立について理解している。（鑑・知）<br>c：漢字仮名交じりの書のよさや美しさを感受し、作品や書の意味や価値について考えながら、幅広い鑑賞の学習に取り組もうとしている。（鑑） | 作品 | 作品<br>ワークシート | 観察<br>ワークシート |

| | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | | **表現を比べよう**<br>**表現の工夫 1**<br>**古典を生かした表現**<br>**表現の工夫 2**<br>**線による表現の広がり**<br>**表現の工夫 3**<br>**用具・用材による表現**<br>**表現の工夫 4**<br>**紙面構成** | a: 用具・用材の特徴と表現効果との関わり、名筆や現代の書の表現と用筆・運筆との関わりについて理解している。（知）<br>a: 線質、字形、構成等の要素と表現効果や風趣との関わりについて理解している。（鑑・知）<br>a: 目的や用途に即した効果的な表現や、漢字と仮名の調和した線質による表現の技能を身に付けている。（技）<br>b: 漢字と仮名の調和した字形、文字の大きさ、全体の構成、目的や用途に即した表現形式、意図に基づいた表現、名筆を生かした表現や現代に生きる表現について構想し工夫している。<br>b: 創造された作品の価値とその根拠について考え、書のよさや美しさを味わって捉えている。(鑑)<br>c: 自身の表現の意図に基づく表現、漢字仮名交じりの書の表現の特質に基づく表現をする幅広い表現の学習活動に主体的に取り組もうとしている。<br>c: 漢字仮名交じりの書のよさや美しさを感受し、作品や書の意味や価値について考えながら、幅広い鑑賞の学習に取り組もうとしている。（鑑） | 作品 | 作品<br>ワークシート | 観察<br>ワークシート |

| | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | | **創作**<br>**「言葉と書の調和」**<br><br>**鑑賞**<br>**「書の美や風趣を味わおう」** | a：用具・用材の特徴と表現効果との関わり、名筆や現代の書の表現と用筆・運筆との関わりについて理解している。（知）<br>a：線質、字形、構成等の要素と表現効果や風趣との関わりについて理解している。（鑑・知）<br>a：目的や用途に即した効果的な表現や、漢字と仮名の調和した線質による表現の技能を身に付けている。（技）<br>b：漢字と仮名の調和した字形、文字の大きさ、全体の構成、目的や用途に即した表現形式、意図に基づいた表現、名筆を生かした表現や現代に生きる表現について構想し工夫している。<br>b：創造された作品の価値とその根拠について考え、書のよさや美しさを味わって捉えている。(鑑)<br>c：自身の表現の意図に基づく表現、漢字仮名交じりの書の表現の特質に基づく表現をする幅広い表現の学習活動に主体的に取り組もうとしている。<br>c：漢字仮名交じりの書のよさや美しさを感受し、作品や書の意味や価値について考えながら、幅広い鑑賞の学習に取り組もうとしている。（鑑） | 作品 | 作品<br>ワークシート | 観察<br>ワークシート |

| | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 三学期 | | **仮名の書**<br><br>**「平仮名の単体」**<br>**「変体仮名」**<br>**「連綿体」** | a: 用具・用材の特徴と表現効果との関わり、線質や書風と用筆・運筆との関わりについて理解している。（知）<br>a:線質、字形、構成等の要素と表現効果や風趣との関わり、日本の文字と書の伝統と文化、仮名の成立、書の伝統的な鑑賞の方法や形態について理解している。（鑑・知）<br>a: 仮名の古典に基づく基本的な用筆・運筆の技能、連綿と単体、線質や字形を生かした表現を身に付けている。（技）<br>b: 仮名の古典の書風に即した用筆・運筆、字形、全体の構成について構想し工夫している。<br>b: 仮名の古典の価値とその根拠について考え、書のよさや美しさを味わって捉えている。（鑑）<br>c: 自身の表現の意図に基づく表現、仮名の書の表現の特質に基づく表現をする幅広い表現の学習活動に主体的に取り組もうとしている。<br>c: 仮名の書のよさや美しさを感受し、作品や書の意味や価値について考えながら、幅広い鑑賞の学習に取り組もうとしている。(鑑) | 作品<br>観察 | 作品<br>ワークシート | 観察<br>ワークシート |
| | 仮名の書 | **「蓬莱切」** | a: 線質や書風と用筆・運筆との関わりについて理解している。（知）<br>a: 線質、字形、構成等の要素と表現効果や風趣との関わり、日本の文字と書の伝統と文化、仮名の伝統的な鑑賞の方法や形態について理解している。（鑑・知）<br>a: 仮名の古典に基づく基本的な用筆・運筆の技能、連綿と単体、線質や字形を生かした表現を身に付けている。（技）<br>b: 仮名の古典の書風に即した用筆・運筆、字形、全体の構成について構想し工夫している。 | 作品 | 作品<br>ワークシート | 観察<br>ワークシート |

| | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | b: 仮名の古典の価値とその根拠について考え、書のよさや美しさを味わって捉えている。（鑑）<br>c: 自身の表現の意図に基づく表現、仮名の古典の表現の特質に基づく表現をする幅広い表現の学習活動に主体的に取り組もうとしている。<br>c: 仮名の書のよさや美しさを感受し、作品や書の意味や価値について考えながら、幅広い鑑賞の学習に取り組もうとしている。(鑑) | | | |

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度